

2026 年 8 月 3 日
アジレント・テクノロジー株式会社
国立大学法人鹿児島大学

アジレントと鹿児島大学、
がん治療などに期待される「ADC」の解析技術向上を目指し連携
次世代バイオ医薬品の品質評価と解析技術を高度化

アジレント・テクノロジー株式会社（社長：音川 真多郎、本社：東京都八王子市高倉町 9 番 1 号）と国立大学法人鹿児島大学理工学研究科理学系化学プログラムの伊東祐二教授は、伊東研究室による抗体薬物複合体（ADC）の品質特性評価を目的とした研究協力にかかる合意（AGREEMENT FOR RESEARCH COLLABORATION）を締結しました。伊東研究室がこれまで取り組んできた研究の知見と、アジレント・テクノロジーの質量分析技術を融合し、次世代バイオ医薬品の開発に寄与する ADC の評価技術の確立を目指します。

【連携の背景】

「抗体薬物複合体（ADC）」は、抗体の高い標的特異性と薬剤の治療効果を組み合わせた次世代バイオ医薬品として、がん治療を中心に急速に発展しています。

一方で、これら ADC は構造が複雑であるため、結合部位の均一性や分子分布の評価、溶液中および生体内での安定性解析、さらには ADC 特有の凝集性や不安定性に対応した高度な分析・評価技術の確立が課題となっています。

これらの課題を解決するためには、高分解能かつ高感度な質量分析技術が不可欠です。

【研究協力の内容】

本研究協力では、鹿児島大学の有する抗体医薬研究の知見と、アジレントの質量分析技術を融合し、ADC の評価技術の確立を目指します。

伊東教授は、研究を通じて ADC の品質評価に関する標準的分析手法の確立を目指します。また、研究で得られた成果を学会発表や論文として発信します。

アジレント・テクノロジーは伊東研究室に、2026 年 8 月 5 日から 2027 年 3 月 31 日まで、「Agilent Infinity III Bio LC システム」、「Agilent 6545XT AdvanceBio LC/Q-TOF 質量分析システム」、ならびに「Agilent ExD Cell」からなる分析システムを貸与します。また、アプリケーションノートやイベントでの講演等を通じて産業界への展開を図ります。

アジレント・テクノロジーについて

アジレント・テクノロジー (NYSE:A)は、分析ラボや臨床検査室向けテクノロジーにおけるグローバルリーダーであり、当社のお客様が科学の叡智を生活と生命にもたらしのけるインサイトやイノベーションを提供しています。当社の機器、ソフトウェア、サービス、専門性を含む、幅広いソリューションは、お客様が抱えるきわめて困難な課題に信頼できる答えをお届けします。2025 年度の売上高は 69 億 5000 万米ドルでした。従業員は全世界で 18,000 人となります。アジレント・テクノロジーの情報は、www.agilent.com および www.chem-agilent.com でご覧ください。

伊東研究室について

伊東研究室では、ファージライブラリを用いた抗体医薬品シーズの創出と、抗体の高機能化を実現するコンジュゲート技術の開発に取り組んでいます。これらの独自技術を基盤として、抗体薬物複合体（ADC）や抗体オリゴ核酸複合体（AOC）などの次世代抗体医薬品の創製を推進しています。現在は、AMED スマートバイオ創薬等研究支援事業の支援を受け、脳疾患を対象とした新規治療薬の開発を進めています。今回の研究協力により、医薬品開発に不可欠な構造解析、定量分析および品質評価技術のさらなる高度化が期待されます。

※このプレスリリース中の「アジレント・テクノロジー」、「アジレント」、「当社」は、文脈により、「アジレント・テクノロジーズ・インク」、その日本法人や各国の法人、グループ全体を指すことがあります。

※このプレスリリースに掲載の製品はすべて試験研究用です。診断目的には利用できません。

報道関係者各位からのお問い合わせ先：

アジレント・テクノロジー株式会社

広報担当 関

電話：042-660-4345

電子メール：pr_japan@agilent.com

国立大学法人鹿児島大学

理工学研究科理学系化学プログラム・教授 伊東祐二

電話：099-285-8110

電子メール：yito@sci.kagoshima-u.ac.jp

お客様からのお問い合わせ先：

カスタマコンタクトセンタ

電話：0120-477-111

電子メール：email_japan@agilent.com

鹿児島大学の広報について：

国立大学法人鹿児島大学広報センター

電話：099-285-7035

電子メール：sbunsho@kuas.kagoshima-u.ac.jp



(写真右から)

アジレント・テクノロジー株式会社

代表取締役社長 音川 真多郎

鹿児島大学理工学研究科理学系化学プログラム

教授 伊東 祐二

アジレント・テクノロジー株式会社 **APAC** テクニカルソリューション本部

バイオフィーママーケット開発スペシャリスト 大島 拓也